

ハンナ → ダビデ (サムエル記)

"ハンナは祈った。「私の心は主にあって大いに喜び、私の角は主によって高く上がります。私の口は敵に向かって大きく開きます。私があなたを救い喜びます。主のように聖なる方はいません。まことに、あなたのほかにはだれもいないのです。私たちの神のような方はありません。おごり高くなって、多くのことを語ってはなりません。横柄なことを口にしてはなりません。まことに主は、すべてを知る神。そのみあざは測り知れません。勇士が弓を破かれ、弱い者が力を帯びます。満ち足りていた者がパンのために辱まれ、飢えていた者に、飢えることが"なくなりません。不妊の女が七人の子を産み、子だくさんの女が、打ちおれてしまします。主は殺し、また生かします。よみに下し、また引き上げます。主は貧しくて、また富ませ、低くし、また高くします。主は、弱い者をちりから起こし、貧しい者をあつたから引き上げ、高貴な者とともに座らせ、彼らに栄光の座を継がせます。まことに、地の柱は主のもの。その上に主は世界を据えられました。主は強・な者たちの足を守られます。しかし、患者どもは、闇の中に滅び失せます。人は、自分の能力によっては勝てないからです。主は、はむかう者を打ち砕き、その者に天から雷鳴を響かせられます。主は地の果ての果てまでさばられます。主が、ご自分の王に力を与え、主に油注がれた者の角を高く上げてくださいますように。"

サムエル記 第一 22章1〜10節

"主がダビデを、すべての敵の手、特にサウルの手から救い出された日に、彼はこの歌のことばを主に歌った。彼は言った。「主よ、あが崖、あが砦、あが救い主よ、身を選び、あが岩なる神よ。あが盾、あが救いの角、あがやぐら、あが逃れ場、あが救い主、あなたは私を暴虐から救われます。"

サムエル記 第二 22章1〜3節

天からのさばき

"地は神の前に墮落し、地は暴虐で満ちていた。神が地をご覧になると、見よ、それは墮落していた。すべての肉なるものが、地上で自分の道を乱していたからである。"

"そのとき主は、人間が建てた町と塔を見るために降りて来られた。"

"ところが、ソドムの人々は邪悪で、主に對して甚だしく罪深い者たちであった。"

"そのとき、主は硫黄と火を、天から、主のもとからソドムとゴモラの上に降らせられた。"

"地は揺るぎ、動いた。天の基も震え、揺れた。主が怒られたからだ。煙は黒から立ち上り、その口から出る火は、り食ひ、炭火は主から燃え上がった。"

"あが救い主、あなたは私を暴虐から救われます。ほめたたえられる方、この主を呼び求めると、私は敵から救われる。死の波は私を取り巻き、滅びの激流は私をおび寄せた。よみの網は私を取り囲み、死の罟は私に立ち向かった。私は苦しみの中で主を呼び求め、あが神に叫んだ。主はその宮で私の声を聞かれ、私の叫びは御耳に届いた。"

サムエル記 第二 22章2〜7節

貧者を忘れず救い、国々は主を知る (主の名を)

貧者を忘れず救い、国々は主を知る (主の名を)

"神は、ノアと、彼とともに箱舟の中にいた。すべての獣およびすべての家畜を覚えておられた。神は地の上に風を吹き寄せた。すると水は引き始めた。"

創世記 8章1節

"神が低地の町々を滅ぼしたとき、神はアブラハムを覚えておられた。"

創世記 19章29節

天の神は人の子 (正者と患者) をさばく

詩篇1

詩篇2

1 私は主に寄り頼む。なにゆえ、あなたがたは私にむかつて言うのか、「鳥のように山にのがれよ。2 見よ、悪しき者は、暗やみで、心の直き者を射ようと弓を張り、弦に矢をつがえている。3 基が取りこわされるならば、正しい者は何をなし得ようか」と。4 主はその聖なる宮にいまし、主のみくらは天にあり、その目は人の子らをみそなわし、そのまぶたは人の子らを調べられる。5 主は正しい者をも、悪しき者をも調べ、そのみ心は乱暴を好む者を憎まれる。6 主は悪しき者の上に炭火と硫黄とを降らせられる。燃える風は彼らがその杯にうくべきものである。7 主は正しいいまして、正しい事を愛されるからである。直き者は主のみ顔を仰ぎ見るであらう。

"地は揺るぎ、動いた。天の基も震え、揺れた。主が怒られたからだ。煙は黒から立ち上り、その口から出る火は、り食ひ、炭火は主から燃え上がった。"

サムエル記 第二 22章8〜9節

"モーセが手を高く上げているときは、イスラエルが優勢になり、手を下すとアムレクが優勢になった。"

"主はモーセに言われた。「このことを記録として文書に書き記し、ヨシュアに読んで聞かせよ。あたしはアムレクの記憶を天の下から完全に消し去る。」

モーセは祭壇を築き、それをアドナイ・ニンと呼び、そして言った。「主の御座の上にある手。主は代々にあたりアムレクと戦われる。」

出エジプト記 17章11節、17章14〜16節

義の王座でさばく主の御名に感謝する

義の王座でさばく主の御名に感謝する

"サムエルはサウルに言った。「主は私を遣わして、あなたに油を注ぎ、主の民イスラエルの王とされた。今、主の言われることを聞きなさい。万軍の主はこう言われる。『あたしは、イスラエルがエジプトから上って来る途中で、アムレクがイスラエルに対して行ったことを覚えてい。』"

"サムエルは言った。「主は、全族のささげ物やいけにえを、主の御前に聞き従うことほどに喜ばれるだろうか。見よ。聞き従うことは、いけにえにまさり、耳を傾けることは、雄羊の脂肪にまさる。"

サムエル記 第一 15章

祭りの時に

"あなたはあなたの息子、娘、男女の奴隷、あなたの町囲みの中にいるレビ人、あなたがたのうちの寄留者、孤児、やもめとともに、あなたの神、主の前で、あなたの神、主が御名を住まいさせるために選ばれる場所で喜び楽しみなさい。"

申命記 16章11節

"あなたがたの神、主は神の神、主の主、偉大で力があり、恐ろしい神。えごひいきをせず、賄賂を取らず、

みなしごや、やもめのためにさばきを行い、寄留者を愛して、これに食物と衣服を与えらる。あなたがたは寄留者を愛しなさい。あなたがたもエジプトの地で寄留の民だったからである。"

申命記 10章17〜19節

"あなたがたの隣人を虐げてはならない。かすめてはならない。日雇い人の賃金を朝まで自分のもとにとめておいてはならない。あなたは耳の聞こえない人を軽んじてはならない。目の見えない人の前につまづく物を置いてはならない。あなたの神を恐れよ。あたしは主である。不正な裁判をしてはならない。弱い者をひきしたり強い者にへつらったりしてはならない。あなたの同胞を正しくさばかなければならない。"

レビ記 19章13〜15節

"あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。あたしは主である。"

レビ記 19章18節

主の御名の宣言

"主は雲の中において降り来られ、彼とともにそこに立って、主の名を宣言された。主は彼の前を通り過ぎるとき、こう宣言された。"

"主、主は、あわれみ深く、情け深い神。怒るのに遅く、恵みとまことに富み、恵みを千代まで保ち、と背きと罪を赦す。しかし、罰すべき者を必ず罰して、父のとがを子に、さらに子の子に、三代、四代に報いる者である。"

出エジプト記 34章5〜7節

天地の創造主は人の子を覚える

天地の創造主は人の子を覚える

"「アルファベット詩篇」 9篇、10篇、25篇、34篇、37篇、111篇、112篇、119篇、145篇

ヘブル語のアーレフから始まってターヴまでの22文字を頭とする22の単語によって各節がはじまる

ヘブル2:6-8

"すると、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。それを食べるそのとき、目が開かれて、あなたがたが神のようになって善悪を知る者となることを、神は知っているのです。」"

創世記 3章4〜5節

主を侮る者は貧者をあはれ

主を侮る者は貧者をあはれ

主を侮る者は貧者をあはれ

"次のように書いてあるとおりです。「義人はいない。一人もない。悟る者はいない。神を求める者はいない。すべての者が離れて行き、だれもかれも無用の者となった。善を行う者はいない。だれ一人いない。」「彼らの喉は開いた墓。彼らはその舌で欺く。」「彼らの唇の下にはまじしの毒がある。」「彼らの口は、呪いと苦みに満ちている。」「彼らの足は血を流すのに速く、彼らの道には破壊と悲慘がある。彼らは平和の道を知らない。」「彼らの目の前には、神に対する恐れがない。」「ローマ人への手紙 3章10〜18節

詩5:

詩5:

詩5:

詩5:

詩5:

詩5:

詩5:

1:-7: 主の名を呼び 神に肉に神 恵み

8:-11: 主の名が表はれ 賢者をさばく神 主の恵み

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく

天の父よ、賢者、患者をさばく